

令和8年度 第1回住民自治協議会連絡会 議事概要

- 1 日 時 2026年（令和8年）7月24日（金） 10：00～11：30
- 2 場 所 市役所5階第2会議室
- 3 出席者 沼間小学校区住民自治協議会（曾志、江連、磯部）
小坪小学校区住民自治協議会（豊角、原田、吉田）
池子小学校区住民自治協議会（谷崎）
久木小学校区住民自治協議会（石井、龍村） ※敬称略
桐ヶ谷寛市長
防災安全課（米山裕昭次長、市川勲課長）
地域担当職員リーダー（伊達慎一郎経営企画部次長、堀田昌希福祉部次長、
三澤正大環境都市部次長、小上馬雅行教育部次長）
市民協働部（雲林隆継部長、鈴木暁次長、小野田和幸係長、小西広太郎主事）

4 議 事

- （1）令和8年度逗子市防災訓練について… 防災安全課
- （2）各住民自治協議会の活動に関する意見交換
- （3）その他

5 概 要

開会あいさつ… 市長

日頃より本市行政にご尽力いただき感謝申し上げます。今年度の事業の大きな柱として防災対策を据えている。昨年度に引き続き3回目の実施となる津波避難訓練を行ったが、昨年度は津波避難訓練の直後に津波警報が発表され、海岸組合の皆様に様々な対応をいただくなど、訓練の重要性を再認識した。今後も皆様の力を借りながら、誰も取り残さない組織づくりをしていきたい。引き続きご協力をお願い申し上げます。

議事（1）令和8年度逗子市防災訓練について… 防災安全課 （防災安全課）

10/3に総合防災訓練を実施する予定であり、7/30に自主防災組織に対し説明会を開催する。総合防災訓練は6年ぶりの開催となるが、予定している内容は資料のとおりである。訓練前半に参加型を、後半に展示型の訓練を考えている。

また、今年度研修を企画しており、災害関連死が増加している問題を受けて9/20に新潟大学の先生に講演をいただく予定である。調整中だが決定次第、改めてご連絡させていただく。

（池子）

総合防災訓練は毎年秋ごろに行っていた地区ごとの訓練を集約する形か。

(防災安全課)

そのとおりである。

(小坪)

訓練の参加可能人数をお聞きしたい。また、テントなどの用意はあるか。

(防災安全課)

7/30 の自主防災組織への説明会までに、どの訓練に何人くらい参加していただきたいか決定する。今回もテントを用意し、場所の指定などもさせていただく。

(久木)

災害ボランティアネットワークは臨時のグループであるため、社会福祉協議会も協力機関に加えて欲しい。

(防災安全課)

社会福祉協議会に相談させていただく。

(小坪)

災害ボランティアネットワークと逗子市の防災対策本部の関係はどのようなものか。

(防災安全課)

受援の受付等を主にお願いする計画になっている。地域防災計画の見直しをしているが、そこで位置づけや役割についても、さらに整理していく。

(小坪)

激甚災害にあった場合、市内の組織だけで解決できない時もある。そのような場合、救助要請の体制は整えられているか。また、防災庁が設置されるに伴い体制が変わることはあるか。

(防災安全課)

図上訓練にも警察や自衛隊等にも協力していただいております、各機関から協力を得られる体制は整えている。防災庁関連については、国等から具体的な連絡はまだない。

(沼間)

医療救護所の集約等に伴い、各地域の避難所の充実が大きな課題だということを昨年から話し合ってきたが、今回の訓練で医療系の訓練などがあるなら、ここで一緒にやる必要があるのではないか。医療体制についての訓練を確実に行うべきだ。各避難所への医療的なサポートや発災時の情報伝達に関して、課題として未だに残っており解決がなされていない。発災後の訓練ではなく発災時の訓練を行っていただきたい。

(防災安全課)

医療については、総合防災訓練とは別にトリアージの訓練なども行っているところである。総合防災訓練の訓練項目にする点などについてはこの段階では訓練項目に入れるのは難しいと思うが課題として伺っておく。

(小坪)

ブースとはどのようなものか。訓練に自主防災組織が参加するのは理解したが、炊き出し訓練の用意や調理を行うのは自主防災組織なのか。実際災害が起きた時は自発的な炊き出しが重要である。記載してある訓練内容も、具体的にお教え願いたい。また、終了後にアンケート結果のフィードバックが欲しい。

(防災安全課)

各ブースは啓発のためのものである。炊き出し訓練に関しては自衛隊と調整中だが、細かな訓練内容は7/30に説明する。フィードバックの件は了承した。

総合防災訓練は6年ぶりの開催ということもあり、今回の訓練はこの形でやらせていただきたい。発生時を想定した訓練など課題点については、避難所運営委員会など各地域と別に話をさせていただきたい。

(久木)

昨年度は地区ごとにコンセプトを揃えて行ったが、今年度の地区ごとの防災訓練はどのように考えているか。今年度は各地域に任せるという認識でよいか。情報連携訓練は実施しない方向か。

(防災安全課)

市としての訓練はこの総合防災訓練を予定している。これまで行ってきた訓練も重要なものだと考えているため、来年以降は皆様の意見等も鑑みながら計画していく。情報連携訓練についても実施すべきことのひとつであるが、訓練の内容は検討中のため、7/30に改めて説明する。

(沼間)

総合防災訓練の実施には賛同するが、発災時の訓練、各地区の訓練といった、三種類の訓練の実施を提案する。各地区の訓練は住民協に委ねる形でも構わない。

(防災安全課)

貴重なご意見として受け止めさせていただく。

(小坪)

協力機関について、獣医師会だけでなく医師会は入らないか。医療的な観点から加えたほうが良いと考える。

(防災安全課)

ペット避難について課題があるため、獣医師会に参加していただく予定で調整中である。医師会の参加についても課題とさせていただく。

(久木)

昨年度実施した在宅避難者を救うためのWEBアンケートの回答率が低かった。WEBアンケートについての理解を深めるために、趣旨や意図を市として周知していただきたい。

(防災安全課)

重要性について理解している。周知に関しても改めて検討させていただきたい。

議事(2) 各住民自治協議会の活動に関する意見交換

(池子)

定例の活動に加え、おもちゃクリニックという活動を行っている。子どもの参加は少ないが、家電などを持ち込む方もあり、住民の憩いの場となっている。また、「池子やまとしょしつ」にて麻雀が行われるなど、地域の方々の交流場所となっている

(沼間)

総会後各部会が活動しており、防災部会は逗子市の防災安全課と打ち合わせを行い、今年度の課題や動きを確認しあった。小学校区内の様々なイベントに向けて、沼間小学校、沼間中学校、避難所運営委員会とも連携している。避難所運営委員会からは10/17.18のどちら

かで訓練を行う連絡も受けており、住民協としてどのように関わるか話し合っている。防災に関して、沼間住民協としては自主防同士や避難所運営委員会をつなぐ役割を今後はたせていければと考えている。加えて昨年購入した無線機の操作についても確認している。

(久木)

地域の課題解決のため自治会と協働で事業を行っていく所存である。交流促進のため、みんなのカフェという事業を行ったり、スイカの即売などを行ったりしている。また、市民団体と協働で若い世代に防災意識を持ってもらおうという意図から、6月に防災に関するワークショップを行った。若い世代向けに行っていた企画であったが22名くらいが集まっていて、住民協として今後のフォローアップをどのように行うかを検討している。世代交代をしなければいけないが若い世代を集めにくいことが課題である。

(小坪)

避難所運営委員会と共催で、マンホールトイレ設営訓練、避難所ワークショップ、災害図上訓練ワークショップ、救急措置対応訓練などを企画中である。交通事故から子供をまもるため、危険個所に関して自治会へ注意喚起のちらし配布を行っている。

また防犯カメラについて、小坪区会としては行っていないが、各地区で行っているところがあれば、お教えいただきたい。

(沼間)

沼間小学校区ではアーデンヒル自治会が行っている。市の補助金を利用していると聞いているが、申請書類が10種類ほど多い。また個人情報の関係もあり、アーデンヒル自治会ではセキュリティ会社に委託、警察などの操作でデータが必要となった場合、自治会両省の元、提供している。

(小坪)

セキュリティ会社に委託できるほど、大きな自治会であれば問題はないが、小さい自治会では難しい。業者に委託する場合もお金がかかるため、個人情報に関して細かい規約が必要である。

(沼間)

設置には地域住民のコンセンサスが必要。アーデンヒル自治会では住民は一切見ない、警察と管理会社のみ使用するという形で合意形成を図っている。

議事(3) その他

(市民協働課)

地域づくり交付金の決定通知書を席上に配布した。6月下旬に振り込まれている。また池子会館等、住民協の活動場所についての決定通知書も併せて配布させていただいている。

次の連絡会は9/25を予定しているが、議会の日程もあるため、日程等はまた連絡する。

6 閉 会